

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成30年3月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成30年3月検針分の単位料金を平成30年2月検針分に比べ、1m³当たり +0.62円(税込み)調整させていただきます。

今回の調整は、平成29年10月～12月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に31m³のガスをお使いになる標準家庭で、5,251円(税込み)となり、平成30年2月検針分に比較して、19円(税込み)ガス料金が上がります。

なお、平成30年3月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や2月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1か月の ご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			平成30年3月 (円/m ³)	平成30年2月 (円/m ³)	
料金表A	0m ³ から 20m ³ まで	785.16	152.61	151.99	159.96
料金表B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,265.76	128.58	127.96	135.93
料金表C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	1,719.36	122.91	122.29	130.26
料金表D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	2,925.36	116.88	116.26	124.23
料金表E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,365.36	112.00	111.38	119.35
料金表F	800m ³ を こえるもの	10,101.36	106.08	105.46	113.43

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	平成29年10月 ～12月	平成29年9月 ～11月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/t)	47,740	47,060	56,160
LNG平均価格 (円/t)	46,560	46,150	56,190
LPG平均価格 (円/t)	66,070	60,790	53,100
原料価格変動額 (円/t)	-8,400	-9,100	---
単位料金調整額 (円/m ³)	-7.35	-7.97	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量 31m ³	適用料金		増減
	平成30年3月	平成30年2月	
ガス料金 (円/月)	5,251	5,232	+19

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(平成24年度～平成28年度の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

*為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。

*「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.08748円(0.081円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。

*原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

■単位料金調整額の算定方法(平成30年3月検針分)

・平均原料価格の算定

LNG平均価格(貿易統計値)	46,560円/t	× 0.9479	
+ LPG平均価格(貿易統計値)	66,070円/t	× 0.0546	
			<hr/>
			47,741.646
			↓ (10円未満四捨五入)
			47,740円/t

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

47,740円/t - 56,160円/t =	-8,420円/t
	↓ (100円未満切捨て)
	-8,400円/t

・単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

単位料金調整額 = -8,400円/t ÷ 100円 × 0.08748 = -7.35円 (小数点第3位以下切上げ)